

チェンマイ大学の交換留学生と3年生が文化交流・フィールドワーク、施設見学を行いました

2025年7月25日

作業療法学専攻では、集中講義科目「作業療法フィールド実習」を通じて、海外学生との学びや交流の機会を提供しています。

チェンマイ大学の交換留学生2名と3年生が、文化交流およびフィールドワークを通じて相互理解を深めました。文化交流では、日本の伝統文化を体験する活動として「福笑い」と「書道」に取り組みました。フィールドワークでは「人と防災未来センター」を訪問し、阪神・淡路大震災に関する資料や映像を通じて、災害時における医療専門職の役割、日タイ両国における減災への取り組みについて活発な意見交換を行いました。

また、「兵庫県立総合リハビリテーションセンター」を見学し、最新のリハビリテーション機器や福祉用具について学びました。



3年生が準備した「福笑い」と「書道」



「人と防災未来センター」で阪神・淡路大震災について、防災・減災の視点を学びました。



車いすのクッションが異なると座り心地がどのように変わるのかを体験